

「過去を直視せよ」は偽善？

JJ1SXA/池

産経新聞(2013.10.7付) 正論で、平和安全保障研究所理事長・西原正氏は、「訪越で謝罪しなかった朴大統領」と言う記事を書いている。

…以下引用…

韓国の朴槿恵大統領は9月7日から5日間、ベトナムを訪れた。滞在中、大統領の口からは、ベトナム戦争中に南ベトナムに派兵された、約30万人の韓国兵が犯した婦女暴行や住民虐殺への謝罪は一切なかった。

…中略…

「過去を直視せよ」は偽善か

朴大統領は就任以来、日本に対し「過去を直視せよ」と迫り、安倍晋三首相との首脳会談も拒否している。

例えば、8月15日の光復節の演説でも、「過去を直視する勇気と相手の痛みに対する配慮がなければ未来を開く信頼を重ねていくことは厳しい」と述べた。

だが、韓国兵に暴行されたベトナム人女性や虐殺されたベトナム人遺族に、「過去を直視する勇気と相手の痛みに対する配慮」を示すことはなかったのである。

日本からすれば、「日本には、『過去を直視せよ』『相手の痛みを配慮せよ』と鋭く要求しておいて、自国のことになると、知らぬ顔をしているのは偽善的ではないか」ということになる。…引用終り…

ベトナム戦争に派兵された韓国兵士によるベトナム人の虐殺やベトナム人女性に対する暴行については、以前の記事「アムネスティ日本(2, Aug, 2013 記)」で書きましたが、ライダイハン問題など、韓国はベトナムに謝罪し解決しなければいけない問題は残ったままだ。

櫻井よしこ氏はコラムに「国家存亡のふちに立つ韓国…」と言う記事を書いている、韓国国内は今、統合進歩党をはじめ、左翼政党、左翼労組、左翼教組など極端に左に振れており、統進党は政党ではなくテロ集団だと、「統一日報」の社説が断じたほど過激な左翼勢力の集団だそうです、そして北朝鮮と組んでいる、いわゆる「従北勢力」だ、統進党の議員は韓国は朝鮮民族に対する反逆集団で、真の愛国集団は北朝鮮だと言っている、韓国を壊滅させて北朝鮮が吸収合併するのが真の愛国だと信じている、南北戦争になったら韓国の武器・弾薬庫を襲い、北朝鮮と共に行動するとも言っている、韓国が危機的状況にあることは間違いない。

韓国滅亡は困ったことになる、朴大統領は、日本に「過去を直視せよ」等と言っている場合では無い、日米韓関係の重大性に思いをいたすべきだ。

矢張り、どこの国でも左翼は亡国のために存するのか？ そう思えてならない。

(8, Oct, 2013 記)